

# 環太平洋パートナーシップに関する包括的及び先進的な協定 (CPTPP)

## 概要

- 環太平洋パートナーシップ (TPP) 協定から米国が離脱後、その内容を一部凍結して実現する協定に残る11か国で署名 (CPTPP)。日本がリーダーシップを発揮して、2018年12月に発効した。
- 自由で公正な21世紀型のハイレベルのルールに基づく経済圏を作り出すもの。
- TPP委員会 (閣僚級) は協定の最高意思決定機関。2024年の議長国はカナダ。
- 2021年6月より英国の新規加入手続を開始。2023年7月に英国の加入議定書に署名。同年12月に加入議定書の国内手続完了について寄託者NZに通報。

## これまでの経緯

2010年3月	TPP協定交渉開始 (当初は8か国)	6月	第4回TPP委員会 (Web会議) → 英国の加入手続開始・加入作業部会の設置を決定
2013年7月	日本が交渉参加	9月	第5回TPP委員会 (Web会議) → 電子商取引小委員会の設置決定
2016年2月	署名 (於: NZ)	12月	エクアドルが加入要請を通報
2017年		2022年	〈議長国: シンガポール〉
1月	日本、国内手続完了を寄託者 (NZ) に通報	8月10日	コスタリカが加入要請を通報
1月	米国、TPP離脱の大統領覚書を発出	10月8日	第6回TPP委員会 (於: シンガポール)
3月	TPP閣僚会合 (於: チリ): CPTPP (TPP11協定) の議論開始	11月29日	マレーシアについてCPTPPが発効
11月	TPP閣僚会合 (於: ベトナム): 大筋合意	12月1日	ウルグアイが加入要請を通報
2018年		2023年	〈議長国: ニュージーランド〉
3月	署名式 (於: チリ)	2月21日	チリについてCPTPPが発効
7月	日本、国内手続完了を寄託者 (NZ) に通報	3月31日	英国の加入交渉について実質的な妥結
12月	CPTPP (TPP11協定) 発効	5月5日	ウクライナが加入要請を通報
2019年	〈議長国: 日本〉	7月12日	ブルネイについてCPTPPが発効
1月	ベトナムについてCPTPPが発効	7月16日	第7回TPP委員会、英国の加入議定書の署名式 (於: ニュージーランド)
	第1回TPP委員会 (於: 日本)	12月15日	日本、加入議定書の国内手続完了に係る通報
10月	第2回TPP委員会 (於: NZ)		
2020年	〈議長国: メキシコ〉		
8月	第3回TPP委員会 (テレビ会議)		
2021年	〈議長国: 日本〉		
2月	英国が加入要請を通報		

## 参加国

日本  
カナダ  
オーストラリア  
メキシコ  
シンガポール  
ベトナム  
ニュージーランド  
ペルー  
マレーシア  
チリ  
ブルネイ

英国  
(注) 英国の加入議定書は未発効。

## 人口合計

約5.8億人

## GDP合計

約14.7兆ドル

## 貿易総額

約8.7兆ドル